

その咳、長引いて いませんか？

「結核」の初期症状は 風邪によく似ています。

結核は伝染する病気です。
長引く風邪症状は結核かもしれません。
結核と気付かずに
家族や友人に伝染していることもあります。

自分の健康と大切な人を結核から守るには、
早期かつ確実な検査と、
一日も早い治療が何より大切です。
咳が2週間以上続き、おかしいなと思ったら、
まずはお医者様に相談しましょう。

こんな症状があったら
すぐに受診を！

- 長引く咳
- たんが出る
- 微熱が続く
- だるい
- 胸が痛い
- 体重減少

「結核」は 私たちの問題です。



世界では

3人に1人が結核に感染し、毎年約200万人が結核で死亡しています。「エイズとの二重感染」、「薬の効かない結核菌の発生」など、特にアジア・アフリカ地域では問題が深刻化しています。

日本でも

かつて「死病」とよばれた結核ですが、対策の強化により急速に減少させることに成功しました。しかし今、新しい問題が生じています。患者の多くが結核以外の余病をもった高齢者で、診断・治療が困難です。その一方、都市部では若い人々や社会的・経済的に弱い立場にある人々の間に患者発生が目立っています。

結核菌に国境はありません。

結核は今の私たちにとって身近な問題であり、国内外の結核をなくすためには、私たち一人一人の関心とサポートが必要です。



ストップ結核パートナーシップ日本の目標



① 2050年、結核のない世界へ

人口10万人あたりの発症者が1以下になり、公衆衛生上の問題でなくなる日を目指します。

② 世界の結核患者を10%削減する

外務省、厚生労働省、国際協力機構、結核予防会が2008年に作成した「ストップ結核ジャパンアクションプラン」の実現を目指します。

③ 世界結核計画2006-2015の推進

2015年までに、有病率、死亡率を1990年の半分に減らすことができるよう努力します。

④ 日本を低蔓延国へ

未だに中程度の蔓延国とされる日本国内の結核対策に貢献します。

活動にご賛同・ご支援して頂ける個人会員を募集しています。

Stop TB Partnership

ストップ結核パートナーシップ日本は、外務省、厚労省、結核予防会、JICA、製薬産業をはじめとする、官民の様々なパートナー組織と連携して国内外の結核対策を推進し、結核制圧の重要性を啓発する国際連携組織です。

お問い合わせ先

ストップ結核パートナーシップ日本

〒101-0061 東京都千代田区三崎町1-3-12 結核予防会内
TEL: 03-5282-3010 FAX: 03-5980-8267

詳細はウェブを
ご覧ください

ストップ結核

www.stoptb.jp

検索

